

《 ビフォー
アフターに感動 》

水湧き出る、生き物増える 「かいぼり体験」参加者募集

国営ひたち海浜公園では、3月8日(日)に沢田湧水地にて「かいぼり体験」を開催します。沢田湧水地での“かいぼり”は、本来、水が湧き出ていた場所に積もってしまった水草や泥を除去する作業です。公園ボランティア「沢田湧水地パートナー」の皆さんと共に池を再生させ、ホトケドジョウやオゼイトトンボなど、沢田湧水地の多様な生き物の生育環境を整えます。



沢田湧水地 撮影/2020年2月25日

◆生き物の棲みかとなる池を再生

沢田湧水地には、様々な大きさの「ため池」が約30カ所ありますが、3畳程度の広さを40cmほど掘ると湧水がにじみ出てきます。本イベントでは、ほぼ水が湧き出なくなった状態の湿地から泥を掘り起こすことにより、沢田湧水地の生物多様性の要となる池の再生を目指します。

- 日時/3月8日(日) 11:00~12:00
- 集合/11:00 ネイチャーハウス
- 雨天/中止
- 場所/沢田湧水地
- 申込/事前受付 (TEL: 029-265-9001)
- 定員/20名
- 参加費/無料
- 協力/茨城生物の会、沢田湧水地パートナー
- ※汚れても良い服装、長靴持参(貸出用長靴は数に限りあり)



開催風景 (2019年3月10日撮影)

◆穴を掘ると池になる不思議

最初に元の池の姿をイメージし、どこまで池を掘るか範囲を決めます。次に、シャベルやクワを使い柔らかい場所を探して掘り進めて行きます。泥を掘っていくと砂が現れ、水がにじみ出し、池が徐々にその形を取り戻していきます。

◆発見がいっぱい。“かいぼり”は楽しい

かいぼり体験中には、二ホンアカガエルの卵に加え、オケラやアカハライモリ、オゼイトトンボのヤゴなど、沢田湧水地の多様な生き物を観察することができます。運がよければ、環境省絶滅危惧IB類のホトケドジョウに出会えることも。また、ぬかるみにはまったり、土に触れ泥んこになる体験は、小さな子供たちを夢中にさせます。



二ホンアカガエル (2019年3月10日撮影)

Information

第9期 海浜陶芸教室の
募集を開始します。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 尾澤・星
TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4 <https://hitachikaihin.jp>